

カード名	となみへいや 砺波平野のお米
都道府県	富山県
市町村	砺波市、南砺市、高岡市、小矢部市、射水市、富山市
水の恵み施設	しょうかわようすいこうぐち 庄川用水合口ダム
所在地	富山県砺波市庄川町金屋

富山

となみ

砺波平野のお米

富山県砺波市、南砺市、高岡市、小矢部市、射水市、富山市



富山のお米「富富富」

●ポイント解説●

日本の原風景と言われる砺波平野の散居村。整備された広大な水田の中にカイニョと呼ばれる屋敷林に囲まれた民家が散在する景観は、暮盤の上に暮石を散りばめたようです。

この砺波平野は、豊富で清らかな庄川の水に恵まれ、旨味があり品質・食味ともに優れたお米が生産されています。また、種もみはコシヒカリを中心に約40品種が生産され、県の生産高は全国流通の約6割を占めます。

詳しい情報は「[庄川用水合口ダムの恵み](#)」検索

●庄川沿岸用水土地改良区連合 0763-32-2351 <https://www.tym-midori.net/syougawa-rengou/>

●JAとなみ野 0763-32-8600 <https://www.ja-tonami.jp/>

Ver1.0(2021.3)

水の恵み施設

HG

しょうかわようすいこうぐち
庄川用水合口ダム



【庄川用水合口ダム基本データ】 HG

○型式：フィックスドタイプコンクリート固定堰

○堤長、堤高、取水量：103.33m、15.115m、67.5 m³/s

きっかけ

富山県の西部に広がる砺波平野は、古くから水田農業が盛んで南北に縦貫する一級河川の庄川の両岸には12の取水口がありました。しかし、各取水施設は脆弱で出水の度に流失するなど施設の維持管理が大変でした。

農業用水の取水の安定化を求め大正15年(1926)に庄川用水合口事業が承認されました。流木事件などにより事業は難航しましたが、昭和14年(1939)に庄川用水合口ダムが完成しました。登録有形文化財(2004)

一口メモ

庄川の上流には、風光明媚な庄川峡や世界遺産の五箇山・白川郷合掌集落があります。

(71)

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
庄川沿岸用水土地改良区連合	富山県砺波市一番町108 庄川合口用水会館内	平日 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始等は除く)	http://www.tym-midori.net/syougawa-rengou/
となみ散居村ミュージアム	富山県砺波市太郎丸80	開館日 9:00～18:00 (休館日毎週水曜日・祝祭日を除く毎月第3木曜日、年末年始等)	https://sankyoson.com/
道の駅 となみ野の郷	富山県砺波市宮沢町3-11	営業時間 9:00～18:00 (年中無休、年末年始を除く)	https://www.tonami-kankou.org/michinoeki/
庄川特産館 (庄川水記念公園)	富山県砺波市庄川町金屋1550	営業時間 9:00～18:00 (12月～2月は9:00～16:00、年末年始を除く)	https://mizukinen.com/tokusankan.html